8-2

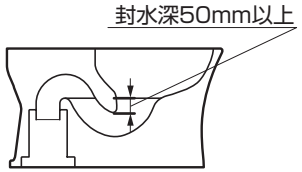
水たまり面の設定方法

配管条件により、水たまり面が低くなる場合は、以下の設定をしてください。
便器洗浄してから約5秒後に便器水たまり面に追い水が流れます。

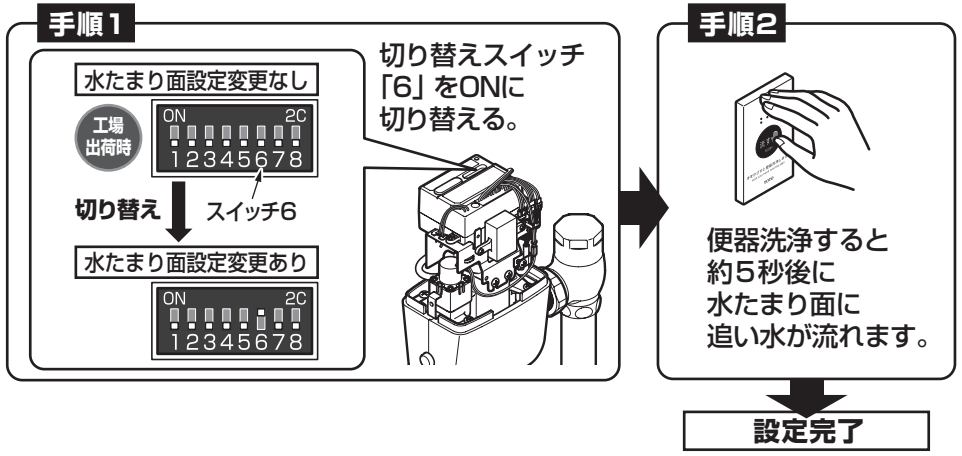
注　意

●和洋リモデル工法の場合、大洗浄7L、小洗浄6Lとなります。
●流動時の水圧が0.07MPaのときに102L/分以上となる配管設計の場合

大便器封水が50mm以上あることを確認してください。
もし封水深が50mm未満の場合は、50mm以上になるように、以下の水たまり面の設定を行ってください。



設定方法



〈水たまり面の判断に迷ったときは…〉
ペットボトルやバケツなどで徐々に水を足し、水たまり面が上昇しない場合は正常です。

※水たまり面が低いと汚物付着の原因になります。
排水管に曲がりが多かったり、通気が不十分だったりすると、水たまり面が低下する場合があります。

9 切替スイッチの調節

同梱の「施工説明書 別紙」を参照してください。

以下の設定が可能です。

○感知距離の設定（人体センサー）※1
○自動洗浄切替方法 ※1
○自動洗浄開始時間の切替方法 ※1
○大小洗浄切替方法 ※1
○小洗浄判定時間切替方法 ※1
○設備保護洗浄の切替方法
○電源投入時洗浄の切替方法

※1 大小切り替え洗浄・自動洗浄なしタイプを除く

10-1 点検項目（露出タイプの場合）

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。

配線の確認

コネクターおよび信号線・電源線が接続されているか確認してください。

❶コネクターは確実に接続していますか？

❷信号線・電源線は確実に接続していますか？

6-2 －5「信号線・電源線の接続」参照

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

❸自動バルブ本体、止水栓はしっかり取り付けていますか？

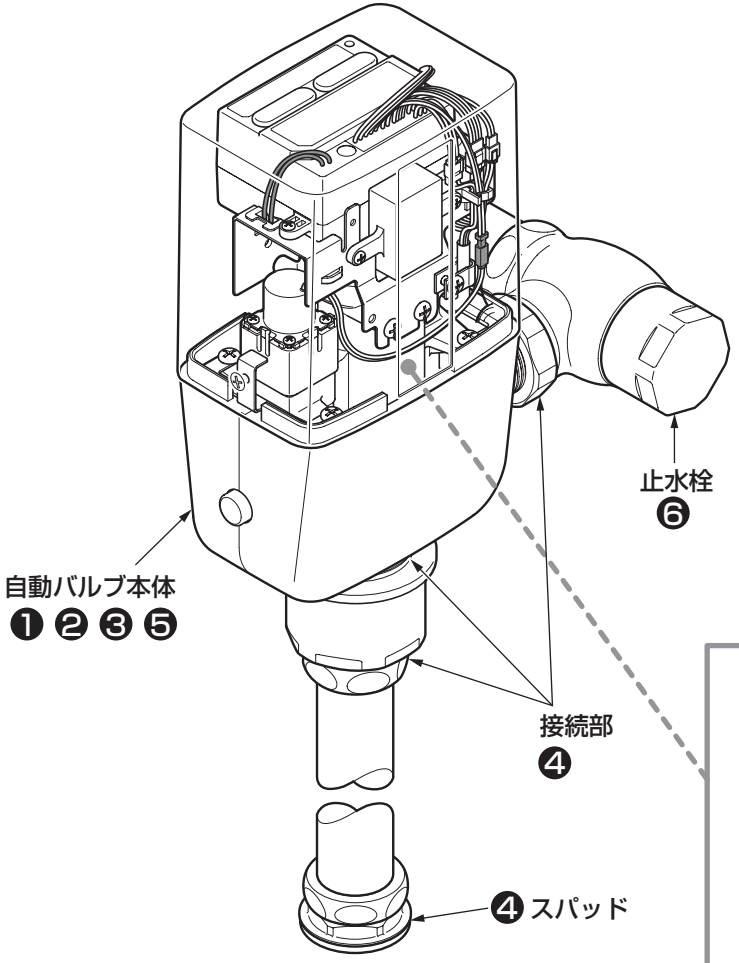
6-4 －8「自動バルブ本体の取り付け」参照

水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

❹接続部はしっかり締め付けていますか？

6-1 －2「スパッドと洗浄管の取り付け」参照
6-4 －8「自動バルブ本体の取り付け」参照



洗浄水量の確認

洗浄水量が少ないときや、設定どおりの洗浄水量が出ない場合は、次の項目を確認してください。

❺洗浄水量は正しく設定されていますか？

6-3 －6「洗浄水量の調節」参照

❻止水栓は開いていますか？

6-4 －9「水勢の確認」参照

❼ピストンのごみ詰まりはないですか？

ピストンの掃除をする。
掃除方法は取扱説明書を参照してください。